

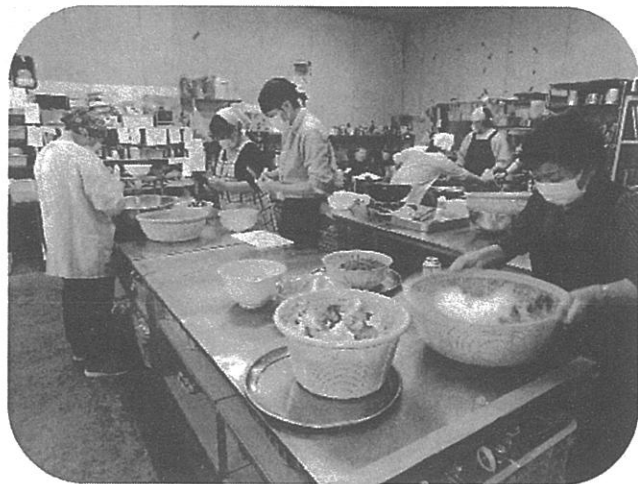


こどもおべんとう

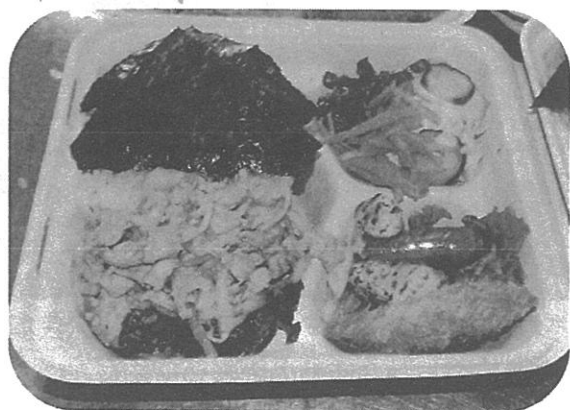


こども一人でも安心な配布会

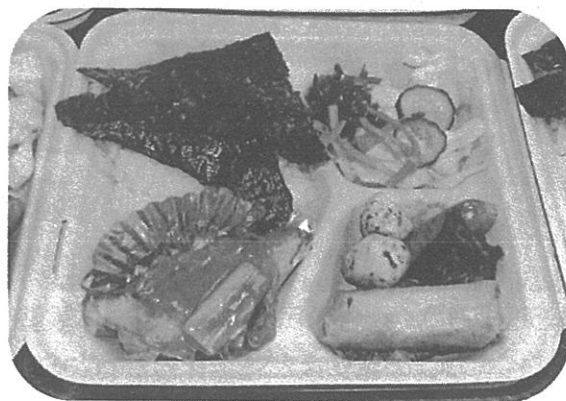
5月9日（日）、共英小学校にてお弁当の配布会が行われました。この活動は今回で3回目となります。お弁当の調理は、豊浦中町にある榊原会館で行われ、社会福祉法人京福会の職員さんと榊原会館の方がボランティアとしてお弁当を作っています。前回と同様、お弁当が100個作られ、今回は、焼肉弁当とサバの味噌煮弁当の2種類のお弁当でした。こどもが食べることを考え、主食、主菜、副菜とバランスの取れたお弁当になっています。調理ボランティアに参加された方は、「こども達に美味しい料理を提供できたらと思い参加した。」と話してくださいました。



▲調理の様子



▲焼肉弁当



▲サバの味噌煮弁当

お弁当の配布会に来られたお母さんは、「すごく助かっています。良い活動だと思います。」と話してくださいました。あつという間にお弁当が無くなり大好評でした。

こどもおべんとうを主催する「NPO 法人こどもの育ちを応援する会」代表の吉成さんは、「共英小学校区にこども食堂がなかったため、こどもが一人でも来られるように、小学校での配布を思いついた。こども達に具体的な内容が伝わるような工夫をしてチラシを作っている。」と話してくださいました。



▲寄付により集まったパンやお菓子
(お弁当とともに持ち帰り自由)



▲お弁当を受け取る様子